

第7節 藤岡産業振興課

〔総括概要〕

今日の農業は、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大、農村の活力の低下など、取巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。

このような中、農業振興においては、栃木市農業再生協議会や栃木市農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を推進した。また、生産者と消費者の交流により地域活性化を図るべく、「ふじおか産業祭2017」を開催した。

道の駅みかもについては、平成27年度から指定管理者制度を導入し、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設けるよう努めた。

農林整備については、市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では6地区が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一体となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理及び運転を行ったほか、藤岡地域内4か所の排水機場維持管理事業を支援した。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会へ育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第23回藤岡さくらまつり」、「渡良瀬ブルーレース2017」などの、まつり・イベントの開催に積極的に取り組んだ。

また、栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の三県境を共有の地域資源として、利活用し観光振興に取り組んだ。

農林振興係

1 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や農業経営の規模、生産方式、経営管理や農業従事の態様等、営農の類型ごとの経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

・農業経営改善計画認定者数 112人

2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体や担い手の

確保、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

関係機関団体との連携と会員相互の親睦を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と地域の農業振興のための活動を行った。

4月12日(水) 定期総会

11月6日(月) 講習会

野菜部門「水田を活用した露地野菜の生産技術と経営」

耕種部門「異常気象に対応した水稻栽培技術と麦の新品種の動向」

11月18日(土) ふじおか産業祭2017 農業機械展示協力

2月2日(金) 視察研修会

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため研修会及び講習会を行った。また、地元農産物を使った加工食品を地域イベントで提供するなど、藤岡地域の農業振興のための活動を行った。

7月7日(金) 視察研修会(食品工場の見学)

(3) 栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため家畜防疫備品の配付等を行った。

3 ふじおか産業祭事業

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的とした「ふじおか産業祭2017」を開催した。

・日 時 11月18日(土) 午前9時～午後3時

・会 場 藤岡総合体育館駐車場

・来 場 者 8,500人

4 藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民の方々に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用した味噌づくり等に利用された。

・利用日数 72日

・利用者数 585人

5 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

また、利用者支援として休憩施設1棟を設置、並びに栽培教室を開催した。

・利用者数 16人

・貸出区画 36区画

・3月24日(土) 春蒔き野菜の栽培教室

6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件 名	件 数
耕作証明書	34
農家証明書	8
農家基本台帳の写し	27
耕作（農作業受委託）証明書	3
合 計	72

7 道の駅みかも管理運営事業

(1) 売上等実績

売店名	客 数 (人)	売上額 (円)
農産物直売室	366,691	265,423,755
物産館		188,321,933
農産物加工販売室「ジェラート工房」	35,197	16,873,880
地域食材供給室「レストランみかも」	75,857	65,921,000
合 計	477,745	536,540,568

(2) 主なイベント

イベント名	開 催 日
七夕飾り	6月27日（火）～7月9日（日）
オールドタイムランみかも 2017	10月15日（日）
みかも山ウォーク	12月2日（土）
クリスマスコンサート(レストラン)	12月24日（日）
初売りイベント	1月1日（月）～2日（火）

(3) 視察の受入：4団体

団 体 名	視 察 日	視 察 目 的
部屋小学校 3年生	6月13日（火）	施設見学
藤岡小学校 3年生	6月22日（木）	施設見学
赤麻小学校 3年生	6月29日（木）	施設見学
群馬県安中市	11月10日（金）	先進地視察

8 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し支援をした。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 工事内容	事業費	補助額
市単独土地改良事業（かんがい排水）	藤岡土地改良区（新井地区） ・排水路法面整地工事 1式	804,060	160,000
	藤岡土地改良区（第一地区） ・沼端揚水機設置工事 1箇所	1,566,000	313,000
	藤岡土地改良区（部屋南部地区） ・手代3号機場落雷災害制御盤交換工事 1式	193,320	38,000
	藤岡土地改良区（江川地区） ・第一揚水機工事 1式	1,382,400	276,000

9 農道・水路維持管理事業

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事内容	工事費
農道維持管理工事	藤岡 富吉	敷砂利工 L = 30m, W = 1.8m	486,000
		敷砂利工 L = 135m, W = 2.2m	
		敷砂利工 L = 167m, W = 2.3m	
	都賀	敷砂利工 L = 308m, W = 2.0m	441,720
	甲	法面補修 L = 103m	432,000
水路維持管理工事	藤岡	水路浚渫工 C = 20 m ³	129,600

10 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、自然環境の保全に資する農業生産活動への支援として、活動費の一部を負担金として活動組織に支出した。※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

・農地維持支払

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	1,302,300	227	45,400	336,925
保全管理新井の郷	H26	H30	5年	1,859	557,700	260	52,000	152,425
戸崎農地保全組合	H26	H30	5年	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625

部屋南部美 しの郷つくり協議会	H26	H30	5年	12,390	3,717,000	99	19,800	934,200
あかまの郷	H27	H31	5年	2,324	697,200	105	21,000	179,550
万葉の里保 全会	H28	2020	5年	5,156	1,546,800	92	18,400	391,300

・資源向上支払(共同活動)

(単位:円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里 みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	781,380	227	24,516	201,474
部屋南部美 しの郷つくり協議会	H26	H30	5年	12,390	2,230,200	99	10,692	560,223

11 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループに、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。

- ・実施箇所 藤岡町新波、赤麻、大前、藤岡
- ・事業内容 カバークロップ作付け 153a、有機農業 531a
- ・交付額 494,904円

12 西前原湛水防除事業

栃木市の農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理及び運転を行った。

- ・運転回数 2回(6日間)
- ・ポンプ稼働時間 158時間55分
- ・事業費 6,193,527円

13 藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

- ・対象地区 藤岡土地改良区(部屋南部地区、巴波川西部地区、新井地区、東谷津地区)
- ・補助額 1,418,479円

14 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場

の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

(単位：円)

支出先市町等	対 象 施 設	負担金
小山市	与良川水系排水機場	3,029,000
佐野市	界排水機場	215,525
群馬県板倉町	邑楽東部第一排水機場	133,000
渡良瀬川中央地区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	42,960

15 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
藤岡地域全域	通年	イノシシ1頭

商工観光係

1 商業振興

商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	33,751,664	4,800,000	商工会事業助成

2 観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三龜山を活用したみかも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を配布し、観光宣伝事業を積極的に展開し観光誘客に努めた。

(1) 広域観光推進事業

観光PRイベントへの参加

- ・実施日 9月17日(日) 第5回渡良瀬遊水地まつり inK A Z O …雨天中止
- ・場 所 渡良瀬遊水地下宮橋グラウンド

3 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

(1) 第23回藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月8日(土)～9日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園

- ・主 催 栃木市藤岡町観光協会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合ほか
- ・来場者数 13,500人

(2) 渡良瀬バルーンレース2017

- ・実 施 日 4月7日（金）～9日（日）
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
- ・共 催 栃木市
- ・後 援 国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県ほか
- ・来場者数 90,000人

(3) 第18回よさこい藤岡パレード

- ・実 施 日 12月10日（日）
- ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校校庭
- ・主 催 よさこい藤岡運営委員会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、栃木市観光協会ほか
- ・参 加 者 650人（57団体）

4 三県境関連事業

歩いて3歩で回れる全国で唯一の三県境について、栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町の担当で、観光資源としての利活用を促進するよう随時会議を開催した。